

## 毛勝三山山行報告

- 2019年5月3日(金)～5日(日)
- 山域：北アルプス北部
- ルート：片貝第四発電所P～西北尾根～毛勝山～釜谷山～猫又山～猫又谷～P
- メンバー：CL佐藤健 SL薄井(会計) 松本(食担) 江橋(記録)



### 5月3日(金)晴れ無風

**【駐車場 11:05⇒片貝山荘 12:10⇒西北尾根登山口 12:25⇒幕营地(1350m) 15:30】**

初日は大型連休中最大の渋滞予測日となっていた為、佐倉を3時に出発したおかげで全く渋滞に合わずに現地に到着することができた。

今日はそれほど急ぐ日程でもない為、まずは魚津市海の駅“蜃気楼”で今夜の酒の肴の調達と蜃気楼見物に向かった。蜃気楼とは実の景色が気流により伸びたり縮んだり、反転したりして見える現象のようで、ここ3日ほどに見られる確率は40%～50%とのこと。それほど簡単に見られるわけではないようだが、たくさんの人が集っていた。

出発点の片貝第四発電所と帰着点の中間点に駐車することにした。空地がたくさんあり、停めるのに苦労はなさそうだ。

駐車場から舗装道を1時間ほど歩くと僧ヶ岳山登山口の看板が現れた。我々の登山口はここから100mほど先の西北尾根登山口。ここから登山開始！

最近山をサボリ気味の私の体にはいきなりの急登で厳しいスタートとなった。しかもここまでの 1 時間で既に靴擦れにより右足の踵部に損傷が。。テーピングテープを張ったが、痛い!! 小さな花がところどころに咲いているのがせめてもの慰めだ。



しばらくすると、U さんが目眩がするという。急登での目眩は危険なので、休憩しアミノ酸等々の栄養素を補給し再スタート。調子は戻ったようだ。

本日の幕営地は 1000m~1300m 地点を予定しているが、900m 地点でほとんど雪がない・・・水は、夕食は と心配しつつ歩を進めるが、1100m くらいから雪が出てきた。

途中、不気味な大きな雪崩音が!?

1250m 地点に良い幕営地があったが先客あり残念 100m ほど上にテントを張れる場所を見つけ幕営。きれいな雪が無いが、掘り起こし何とか水も確保(ガーゼは真っ黒)。

夕食の準備中下りてきたパーティからちば山だとの声。テントの名前を見つけたようだ。会員の O さんが入会している別の会のメンバーで、下で幕営していた方たちの一行とのこと。この日に会ったのは、彼らと 1250m で幕営していた 2パーティのみ、静かな山行になりそうだ。

夕食は M さん特性の餃子鍋 おいしくいただきました。それと今年大活躍の焼網による焼ホタルイカと焼スルメ。お酒が進みます。(女子 2 人は飲みませんが・・・)

夕食後、明朝使用する鍋の残り汁を片付ける際・・・ M さんは話題作りを忘れません。ちゃんとテントを洗濯して返却します。。



5月4日(土)晴れ無風

【幕営地(1350m) 5:30⇒毛勝山⇒釜谷山⇒幕営地(釜谷山直下) 13:30】

3時起床、やや飲み過ぎた感あり。二日目も天気は最高！景色も最高！！

但し、靴擦れもあり歩行の調子は今ひとつ。皆に必死について行く。

しばらくは雪あり土ありが続き、数ヶ所藪漕ぎもあり、サングラスを帽子に掛けていた私はどこかで紛失してしまった。。 Sリーダーが数時間連続して日の当たる雪上になると雪目になると言って休憩ごとに自分のサングラスを交互に使おうと貸してくれた(涙&感謝)

毛勝山が目前に迫った頃、駒ヶ岳方面からのパーティが見えた。一步先に頂上に到着している。頂上には数組のパーティがいた。頂上からの眺めは最高!!! 剣岳をはじめとする北アルプスの山々が一望できる。

ここから先は昭文社地図に登山道がないバリエーションルート。夏は藪の中らしい ちば山ではTさんくらいしか行けないルートだ。

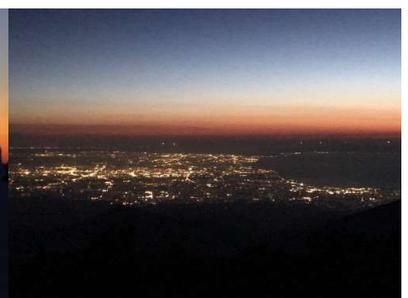
毛勝山を少し下りたところにある毛勝谷からの登山道はかなりの急登でしんどそうだった。

次の釜谷山も景色最高！剣岳がどんどん近づいてくる。

この日の幕営地を猫又山近辺にするかという話もあったが、私の弱音により釜谷山直下に決定し、13:30少し早いくつろぎの時間となった。気温も高く、天気・景色とも最高の幕営地だ。

テントの準備をしつつ、外での水作り、昼寝、夕食、本日の打ち上げ・・・のんびりしたひとときを過ごすことができた。天気のいい日の山行は気持ちいい~!!!

16時頃に冷たい風が吹いてきたので、テント内へ撤収。19時前素晴らしい夕日、落日を眺めることができた。きれいな星空も富山の夜景も最高だった。



5月5日(日)晴れ無風

【幕营地(釜谷山直下) 5:00⇒猫又山⇒猫又谷⇒駐車場 11:45】

2:45 起床。昨夜は風が強くブロックを積んだテントも結構風を受けていたが、朝方には風も弱まり澄んだ朝日を眺めることができた。

昨夜はほとんど眠れず寝返りばかりうっていたと思っていたのは自分ばかりで、良く眠っていたと皆に言われ、案外眠っているものなのかもしれないと思った。たしかにそれほど眠いわけではない。

この日は下りがメインとなりやっと景色を楽しめるようになった気がした。下りでは靴擦れが痛くない！

猫又山 ますます劔岳が近づいてきた。ほとんど手が届くのではないかと思える距離だ。

長〜い谷への下り。尻セードを織りまぜながら下るが制動が効かずオーバースピード怖い・・・ 腕が疲れる 修行が足りないとリーダー。 ~修行しておきます~



数ヶ所のデブリを越えながら進む。

その後暖かい日差しの中、沢沿いに心地よい流水音を聴きながら歩く。フキノトウが群生している。Mさんは早速物色、おみやげがたくさんできました。

出発から7時間弱で車道到着！

入浴後、再度海の駅”蟹気楼“で蟹気楼チェック！すごい車と人混みだ。

今、なんと蟹気楼が見えているらしい。らしいというのは、元の姿が分からないので・・・見え方のレベルは五段階中の四番目（Dランク）とのこと。この天気といい、我々がついているようだ。

富山と言えば海産ということで、回転寿司を探すと、スシロー、はま寿司、氷見きときと寿司の選択肢から、地元チェーンのきときと寿司を選択し行ってみると既に14時を過ぎているにもかかわらず17組待ち、30分ほど待ち入店。地物も含め新鮮で美味しいお寿司を堪能し、帰葉。帰りもほぼ渋滞無く帰宅することができた。我々はもしかして運を使い果たしてしまったかもしれない。。

Sさん、Uさん、Mさん お陰様でいい景色、いい天気、いい仲間楽しい山行ができました。ありがとうございました。



以 上